

## 1学期終業式 すてきな夏休みを！！

1学期の学校生活は、学習、なかよし班活動、校外学習、運動会、民間プールでの水泳学習、わくわくミュージック、児童集会など、様々な活動を順調に行うことができました。子どもたちが一生懸命にひたむきに取り組む姿や優しさに心打たれたり、子どもたちの成長をうれしく思うことがたくさんありました。

本日7月19日、1学期終業式を行いました。校長先生の話の中で、始業式に校長先生からお願いした3つのこと「あいさつ」「なかよく」「大切な命」を、この1学期大事にすることができたかどうか、子どもたちに聞きました。多くの子が、がんばれたよ！！大事にしたよ！！と、手を挙げてくれました。がんばりました。これからも大事にしていきたいと思います。

さて、明日から夏休みです。夏休みだからこそできることにぜひチャレンジしてほしいと思います。そして、健康に気をつけて楽しい思い出を作りたいです。

### 3年生代表 「1学きをふりかえって」

1学きでがんばったことは、2つあります。1つ目は、水やりです。雨と休みの日がいかに毎日毎日わたや、ヒマワリや、ホウセンカや、キュウリに水をあげます。

とくに大きくなってほしいのは、わたです。みかわもめんたいけんに使うから、わたがないとコースターが作れないから、わただけは、雨と休みの日がいかにたくさん水をやりました。花がさいてうれしいです。

2つ目は、リコーダーです。はじめてリコーダーをあつかうから、3年生になる前に、とびた先生に少しだけ教えてもらいました。3年生になって、「ソラシドレ」の5つの音をふけるようになりました。わくわくミュージックでは、リコーダーが一番きんちょうしたけど、がんばりました。わくわくミュージックでは、「かっこう」をふきました。「かっこう」は、みんなでいきを合わせてリコーダーがふけて、自分でもとってもよかったなと思いました。

2学きでがんばっていききたいことは、1学きより、もっとうん動したりべんきょうしたりしたいということです。だから、ほうかは、できるだけ外で体を動かしたいです。あと、算数とかであまった時間も少しだけべんきょうしたいです。



### 4年生代表 「海はきれい」

ぼくは、1学期、特に三河湾環境チャレンジをがんばりました。三河湾環境チャレンジとは、竹島へ行って海の生き物を見たり、さわったりする活動です。

竹島に着き、フィールドワークをしました。橋をわたり、ヤドカリやカニをつかまえました。石のうらにかくれていたり、穴の中にもぐったりしていました。イソギンチャクもさわりました。

そして、最後に、自分が1匹だけ図かんにしたい生き物をえらびました。すごく楽しかったです。でも、帰るときに、海に流れてきたゴミを見つけました。ゴミがあって、よくないなと思いました。

学校に帰ってから、環境チャレンジでいろいろ教えてもらった平井さんからタブレットで、友ヶ島（和歌山県）という無人島の様子を見せてもらいました。その島は、ゴミがたくさん流れ着いていて、いやだなと思いました。

2学期も環境のことをたくさん勉強していきたいです。

## 2・6年生 思いを届けに市役所へ 7/12(金)

2年生と6年生が市役所へ出かけました。そこで、2年生は、生活科で勉強してきたホタルのことを、6年生に手伝ってもらい、市長さんに直接伝えました。2年生は、6年生と一緒にきてくれて、心強かったことでしょう。また、この日の前に、全校のみんなに自分たちの思いを伝えた時に、素敵な感想をもらっていたことも、2年生に勇気を与えてくれたことでしょう。全校のみなさんの感想も市長さんにお渡ししました。

残念ながら、校長先生は出張で一緒に行くことができませんでしたが、後で市長さんにお会いした時に、「すばらしい発表でした。思いは受け取りました。ぼくだけが聞くのはもったいないくらいでした。」と、お褒めの言葉をいただきました。



### 2年生の発表

私たちは、生活科でホタルのことを勉強しています。

ホタルってすごいなと思ったので、市長さんに伝えたいと思います。ホタルは、こけの上に卵を産みます。でも、こけの下に水がないと産めません。なぜかという、産まれた幼虫が水に行くからです。幼虫は、カワナという巻貝を食べます。幼虫は六枚かをめぐ間にカワナを六匹食べます。でも、幼虫は大変な生活を川の中でしています。川の中にいるいろいろな生き物がおそってくるけど、がんばって生きていて、私はすごいなと思いました。そして、幼虫が壁をうたって柔らかい土をさがして、ほって入って、さなぎになります。土の中でホタルの形になって外に出できます。ホタルはおしりが光ります。でも、オスとメスで光る数が違います。オスは二つ、メスは一つです。ホタルは十四日しか生きられないけど、ツバキの木から出るつゆを飲めば三十日長く生きられます。今いるホタルが、ツバキのつゆを飲んで長生きしてほしいなと思いました。

私たちは2年生は、五月三十一日に兼京川にホタルを見に行きました。わたしは初めてホタルを見に行くことになってわくわくしました。私は、虫が苦手なので、おそってこないか心配だったけど、おそってこなかったの、やさしい虫なんだなと思いました。ホタルのおしりがぴかぴか光ってとてもきれいです。まだホタルを見ていない人に見てほしいです。

私たちはホタルのことをよく知っているあきおさんに、たくさんホタルのことを教えてもらって、虫がきらいだけど、おそってこないし、きれいなので、ホタルがいてよかったなと思いました。

でも、今は川をコンクリートでうめちゃって、卵を産む場所が少なくなっちゃったから、ホタルがほとんど少なくなっています。でも、まだ見えない人にきれいなホタルを見てほしいです。

だから、あきおさんから教えてもらった市役所の土地にこれからもホタルを見られるようにしたいです。まず、石や草をとってきれいにしたいです。次に、ふわふわな土にしたいです。なぜかという、ホタルの幼虫が土をほりやすいようにしたいからです。それから、ツバキの木を植えたいです。なぜなら、ホタルは十四日しか生きられないけど、ツバキの木から出るつゆを飲めば三十日長生きできて、まだ見えない人にきれいなホタルを見てほしいからです。

私たちは、6年生に手伝ってもらって、全校にホタルのことを発表しました。ホタルのことを見たいと思ってくれて、私たちはうれしかったです。みんなに、ホタルが少なくなっていることを伝えたら、みんなが悲しい思いをしていると思ったので、ホタルを増やしたい気持ちがさらにいっぱいになりました。

なので、これからもホタルが見られるように、市長さんの力をかしてください。お願いします。

6年生からは、社会で学習した「災害と防災」について、市長さんに質問をしました。

市長さんから、丁寧なご回答と、「なかなかするどい質問でした。」と、お言葉をいただきました。今後の学習や生活に生かせそうですね。



### ★ひじりっこのかつやく★

- ・第39回蒲郡俊成短歌大会市内小学生の部 最優秀賞 5年 本多 世奈 さん
- ・わんぱく相撲 蒲郡場所第36回大会 6年生男子の部1位 山本 隼也 さん
- ・あじさい読書まつり 全校で一番たくさん読書した子 6年生 横山 寧音 さん(4360ページ)

